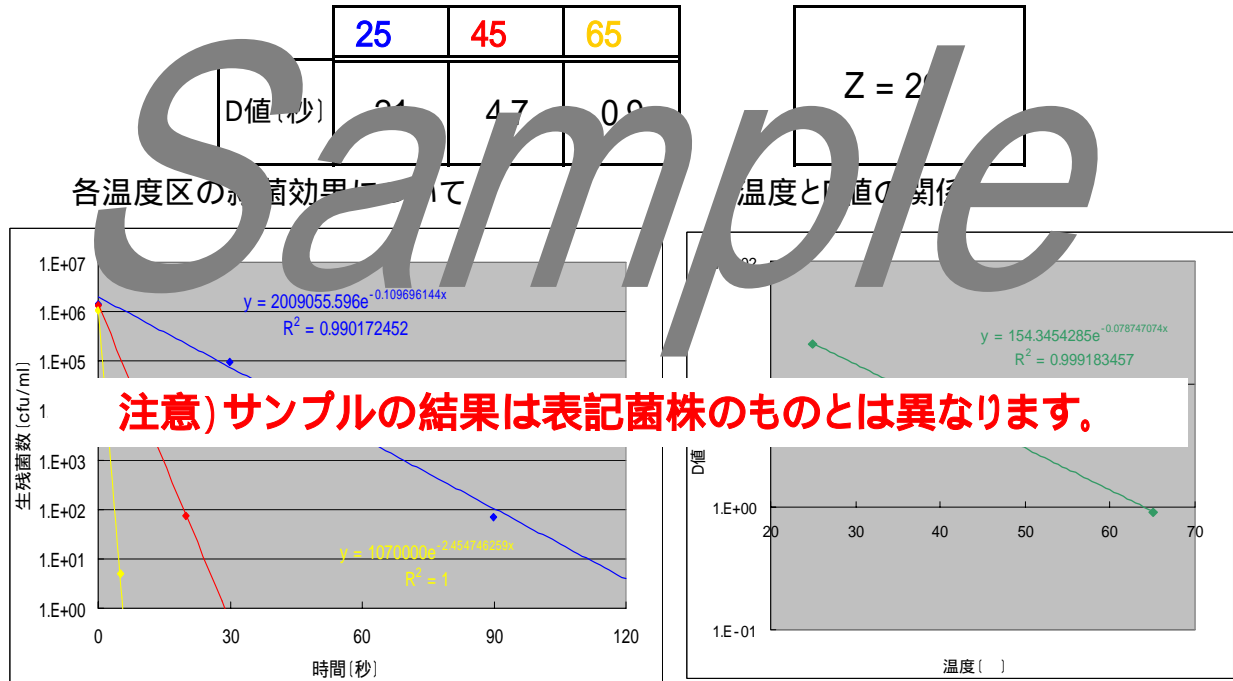


# 耐薬剤性試験データ

注文番号	PU - 5
菌名	<i>Bacillus amyloliquefaciens</i>
由来	製造工程環境
薬剤名	微次亜塩素酸水(森永エンジニアリング(株)製ピュアスター水)
温度	25 , 45 , 65
pH等	pH5 ~ 6.5、有効塩素濃度:20 ~ 40ppmのものを使用
培養条件	30 , 168時間(7日間)
使用培地	SCD寒天培地

## 殺菌効果



<h3>方法</h3>	<ol style="list-style-type: none"> <li>浸漬法による耐性試験             <ol style="list-style-type: none"> <li>恒温装置内に生成した微次亜塩素酸水入りフラスコを置き所定の温度に加熱した。</li> <li>所定の温度に達したことを確認後、フラスコ内に供試検体を接種し、一定時間毎にサンプリングを行った。</li> </ol> </li> <li>寒天平板混濁法による生残菌数測定             <ol style="list-style-type: none"> <li>サンプリングした供試検体を直ぐに中和液で段階希釈し、所定の培地で混濁、固化した。</li> <li>所定の培養条件で培養後、生残菌数測定を行った。</li> </ol> </li> </ol>
<h3>使用機器</h3>	<ol style="list-style-type: none"> <li>ヤマト科学(株)製 投込式恒温装置 BF-400</li> <li>ヤマト科学(株)製 ステンレス水槽 BZ100D</li> </ol>